

### \* 利用者ご家族および業者の方々へ

武漢発新型コロナウイルス感染症/肺炎(COVID-19)が国内でも感染拡大し始めたことをご存知のことと思います。高齢者や循環器疾患・糖尿病といった基礎疾患(持病)のある人が重症化しやすいことから、特に高齢者介護施設では感染の蔓延を防ぐよう極力努めなければなりません。

そこで、体温が 37.5℃以上ある場合や風邪症状がある場合には、施設内に立ち入ること(面会等)を控えるようお願い申し上げます。

健康状態に問題がなくても施設内に入る時は、手指のアルコール消毒・靴底の消毒・マスク着用を忘れないようお願い申し上げます。

### \* スタッフの方々へ

これまで通り、インフルエンザの一般的予防対策を正しくこまめにお続けください。

- ・手指のアルコール消毒、薬用石鹸での手洗い、うがい、洗顔、靴底の消毒。
- ・マスクを着用する、人ごみを避ける。咳をしている人からは離れる。
- ・部屋の湿度を保つ(50~60%)、時々換気する。ドアノブや手すりなどを消毒する。
- ・十分な休養、睡眠、栄養をとる。

新型肺炎の怖れや不安があるときは、早急に医務室にご連絡ください。

令和2年2月16日(日) 羽井佐 利彦

(文責は羽井佐個人にあることを書き添えておきます)

### \* 武漢発新型コロナウイルス感染症/肺炎(COVID-19)に関する報道(蛇足です…)

- ・感染力は強いが、軽めの症状で済んでしまうことが多い。約8割。
- ・潜伏期間は1~14日(多くは5~6日)。
- ・ヒト-ヒト感染や2次感染および市中感染がある。
- ・通常のインフル対策が大切。手洗い・手指消毒の励行、咳エチケット(マスク着用)等。
- ・致死率は3~5%程度。ただし中国でのデータによると、80歳以上では15%程度。
- ・2019年11月 中国湖北省武漢市で新型コロナウイルスの拡散が最初に発生。
- ・2020年1月16日 日本国内で最初の感染者(30代中国人男性)。
- ・2月8日 武漢で新型肺炎疑いの日本人(60代男性)が死亡。日本人で最初の死亡例。
- ・2月13日 日本国内で日本人(80代女性)が死亡。日本国内で最初の死亡例。
- ・2月15日 日本国内で病院内感染があったことの報道。
- ・3月7日 日本国内で初の新型コロナウイルス性髄膜炎(20代男性)。